

<第4715回>

目的地：音羽山（京都）

担当者：泉

実施日：2026年5月17日（日）

形式：初級ハイキング

費用：¥1,760

参加者：7名

天気：快晴

行程：

京阪京津線追分駅(9:40)→(10:30)音羽の滝→(10:50)桜の馬場→(11:05)牛尾観音→(11:35)パノラマ台→(11:45)東海自然歩道合流地点から約10分の場所で昼食(12:20)→(12:40)音羽山→(13:40)逢坂歩道橋→(14:05)京阪京津線大谷駅〔解散〕

感想：

5月なのに予想最高気温30℃と真夏を感じさせる快晴で、集合場所では「こまめに水分補給をしましょう」と話して出発。牛尾観音までの85分はアスファルトの道ですが、樹々が丁度よく日差しを遮ってくれるので、痛いほどの激しい日光を感じることなく進めました。途中からは左右に川やそれぞれ名前が付けられた滝の流れがあり、涼しげな雰囲気もありましたがやっぱり暑い。加えて緩やかだけどなかなかしっかりとした登りで、アスファルト道だけど悔れない感じ。

牛尾観音では何か行事をされていてお膳に十数人の食事が並べられていたり、法螺貝を吹いている方が。

そこからやっと本格的な山道がスタートしました。樹々の緑と木漏れ日の美しさに、「やっぱり山はいいな。気持ちいい、、」と当たり前のことを感じました。気温はますます上がっていましたが、日陰では気持ち良い風が吹いてました。音羽山頂上手前で昼食。音羽山頂上では琵琶湖や比良山系の山々、大津市内がきれいに見渡され、達成感満点でした。ちなみに頂上は日差しを遮る樹はなく、直射日光ガンガン丸浴びです。

下山道は全般的に緩やかですが、一部急な階段が長く続き、「急がずゆっくり行きましょう。これ登って来るコースは嫌だな」と話しながら慎重に下山しました。下山地点から大谷駅までの間に鰻屋が数軒並んでいました。香ばしい香りを期待していましたが、あっという間に大谷駅に到着しました。やはりお店に入る人だけの特権でした。参加していただいた皆様、ありがとうございました。

参考：

京阪京津線追分駅にはトイレがありません。牛尾観音には男女別でトイレがありました。